

令和5(2023)年度 小田原市当初予算の概要

世界が憧れるまち “小田原”



当初予算額

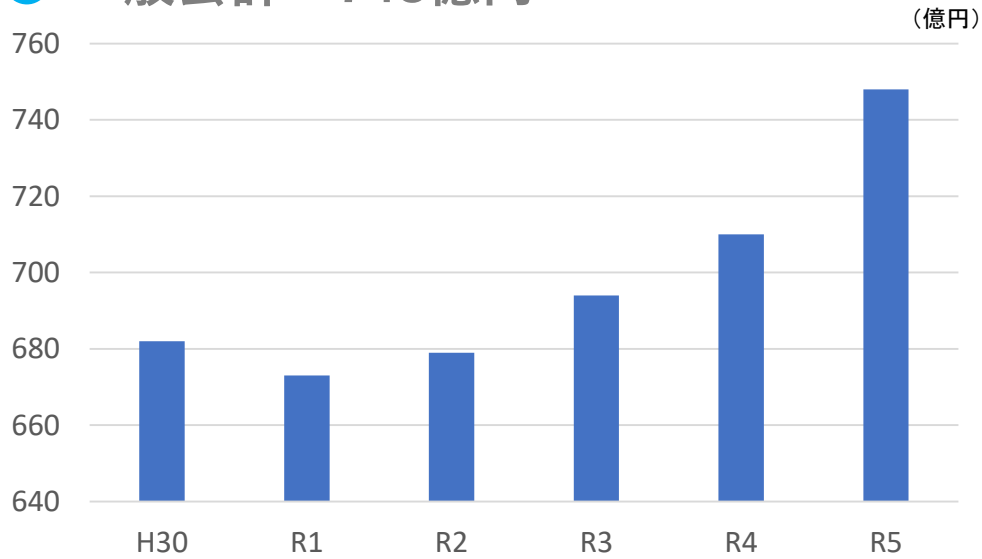
● 予算総額 **1,893**億308万6千円 過去最大
前年比+10.77% ↑

● 一般会計 **748**億円 過去最大
前年比+5.35% ↑

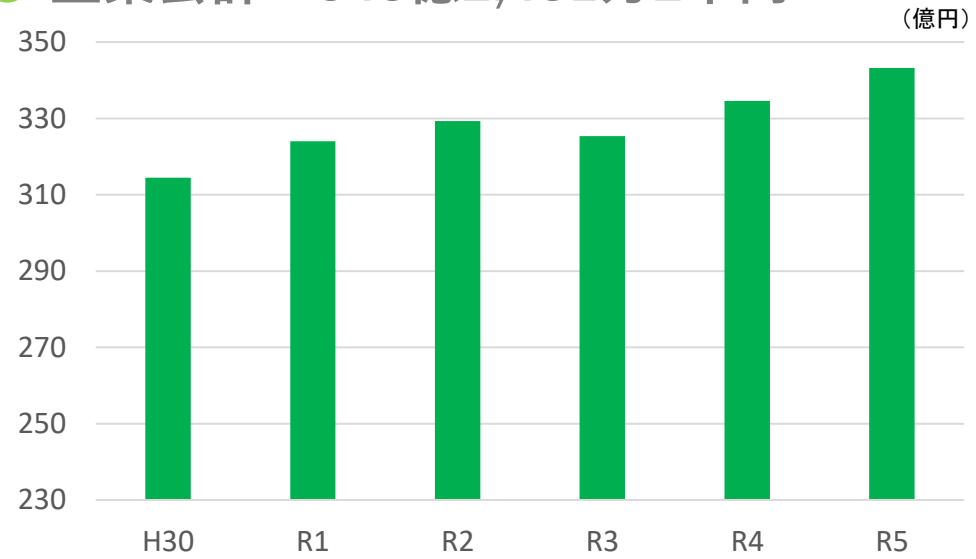
● 特別会計 **801**億7,877万4千円 過去最大
前年比+20.67% ↑

● 企業会計 **343**億2,431万2千円 過去最大
前年比+2.59% ↑

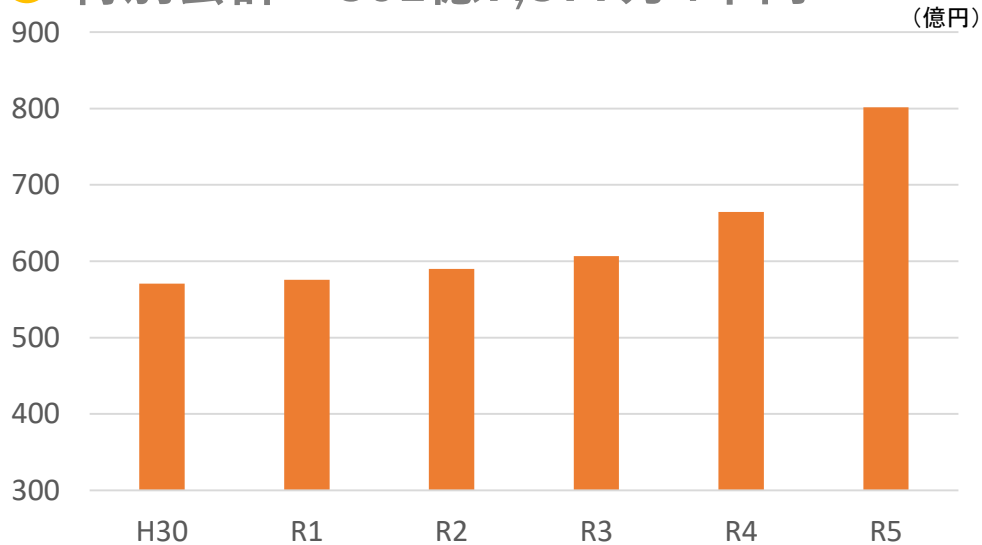
● 一般会計 748億円



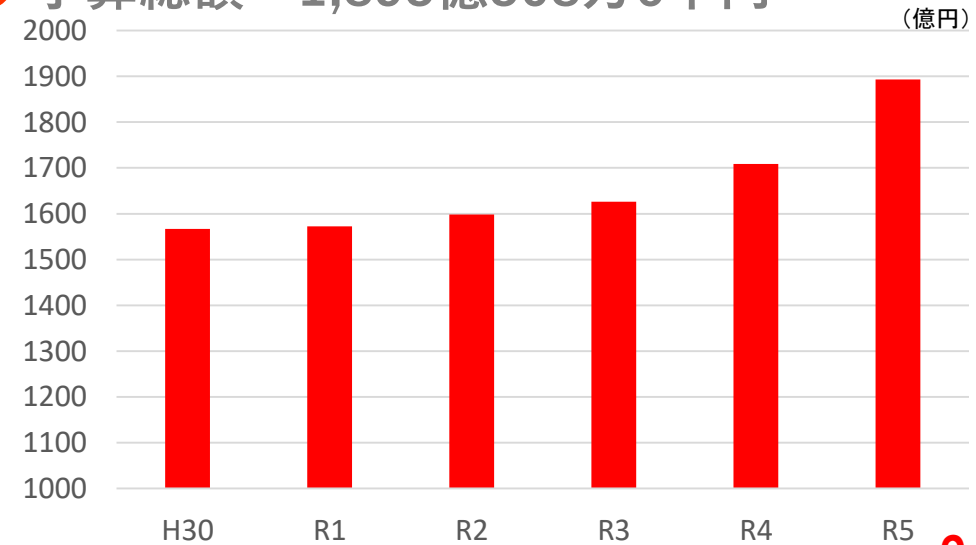
● 企業会計 343億2,431万2千円



● 特別会計 801億7,877万4千円



● 予算総額 1,893億308万6千円



令和5（2023）年度当初予算の特徴

第6次小田原市総合計画の第1期実行計画に位置付けた取組の中で、特に（1）子ども・子育て支援、（2）脱炭素移行、（3）デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進に主眼を置き当初予算を編成しました。

（1）子ども・子育て支援 84億円

（小児医療費助成の所得制限廃止、学校給食の物価高騰対策、児童福祉と母子保健の統合ほか）

※国の令和4（2022）年度2号補正予算を活用した学校給食センター整備事業と、

橘地区認定こども園の整備事業（ともに3月補正予算）を含む

（2）脱炭素移行 22億円

（ゼロカーボン・デジタルタウンの創造、脱炭素先行地域づくり事業、学校照明LED化ESCO事業ほか）

（3）デジタル・トランスフォーメーション（DX） 5億円

（ゼロカーボン・デジタルタウンの創造、デジタル化によるまちづくり推進事業ほか）

子ども・子育て支援の主な取組

※ **NEW** は新規事業が含まれています。

子育て支援の充実

660,126千円



小児医療費助成事業 (529,169千円) **NEW**

中学校卒業までの医療費自己負担に対し、所得制限を廃止し助成します。

子ども・子育て支援事業計画推進事業 (4,193千円)

計画の策定に向け、子育て世帯を中心にニーズ調査等を進めます。

ファミリー・サポート・センター管理運営事業 (13,017千円) **NEW**

児童の預かり等の援助と支援会員の相互援助活動等を行います。

地域子ども子育てひろば事業 (580千円)

連合地区ごとに「地域子育てひろば」を開設します。

児童遊園地管理補助事業 (1,667千円)

自治会等が管理する児童遊園地の遊器具の補修経費等を補助します。

子育て支援拠点管理運営事業 (51,500千円)

子育て支援センターを運営し、相談支援や情報提供などを行います。

(予算書137頁・子育て政策課)

出産・子育て応援事業 (60,000千円)

妊娠期及び出産後に各5万円の給付と伴走型相談支援を行います。

(予算書137頁・子育て政策課・健康づくり課)

幼児教育・保育の質の向上

5,185,183千円



教育・保育関連事務 (23,252千円)

保育所等の入退所管理や給付費の支給認定、保育料の算定等を行います。

(予算書137頁・保育課)

民間施設等運営費補助事業 (4,835,199千円)

民間保育所等に対し運営支援や児童の健康管理の充実等を図ります。

公立保育所運営事業 (326,578千円) **NEW**

公立保育所の適正な管理運営と園舎や遊具等の維持修繕を行います。

就学前教育・保育施設再編整備事業 (154千円)

橘地域認定こども園の整備に向けて準備を進めます。

(予算書139頁・保育課)

子ども・子育て支援の主な取組

※ **NEW** は新規事業が含まれています。

切れ目のない支援体制の確立 285,908千円



- 市障害児通園施設「つくしんぼ教室」運営事業** (71,819千円)
発達面に支援が必要な幼児に発達段階に沿った支援を行います。
(予算書135頁・子ども青少年支援課)
- おだわら子ども若者教育支援センター運営事業** (52,909千円)
相談・支援機能を集約した施設「はーもにい」を運営します。
(予算書139頁・子ども青少年支援課)
- 子育て世代包括支援センター運営事業** (23,098千円)
助産師等による妊娠・出産・子育てに関する相談や支援を行います。
- 妊婦・産婦健康診査事業** (103,490千円)
健康管理や産後ケアを行い、安心して子育てができるよう支援します。
- 乳幼児健康診査事業** (32,030千円) **NEW**
乳幼児の健康増進を図り、安心して子育てができるよう支援します。
- 育児相談事業** (13千円)
育児不安等に寄り添い、安心して楽しく子育てができるよう支援します。
- 母子訪問指導事業** (255千円)
保健師等の家庭訪問により保健指導や子育て情報の提供を行います。
- 母子健康教育事業** (794千円)
妊娠、出産、育児に関する知識の普及や相談、保健指導を行います。
- 不妊症・不育症治療費助成事業** (1,500千円)
治療等に要する費用の一部を助成し、経済的負担を軽減します。
(予算書145頁・健康づくり課)

セーフティネットの充実 39,503千円

- 生活困窮者自立支援事業** (39,503千円)
生活困窮世帯の中学生等を対象に、学習・生活支援を行います。
(予算書131頁・福祉政策課)

ピックアップ!

子ども・子育て支援の主な取組

※ **NEW** は新規事業が含まれています。

障がい者支援・相談体制の充実 60,629千円

障がい者相談支援事業 (60,629千円) **NEW**

医療的ケア児等と関係機関をつなぐ新たな相談支援を行います。
(予算書133頁・障がい福祉課)

教育活動の推進 57,532千円

学力向上支援事業 (39,453千円)

国に先駆けて小学5年生までの35人学級を実現します。
(予算書185頁・教育指導課)

学校安全対策事業 (18,079千円) **NEW**

見舞金支給や賠償責任保険加入等により安心した学校運営を行います。
(予算書185頁・学校安全課)

教育環境の整備 809,557千円

学校給食事業 (809,557千円) **NEW**

物価高騰等に対応するとともに、安定的に学校給食を提供します。
(予算書185頁・学校安全課)

青少年育成の推進 5,877千円

子どもの社会参画力育成事業 (3,662千円)

非日常型の体験学習により、自主性や創造性等の育成を図ります。

子どもの居場所づくり事業 (2,215千円)

子ども食堂等の地域における子どもの居場所づくりの活動を支援します。
(予算書195頁・青少年課)

家庭教育支援の推進 750千円

家庭教育学級事業 (576千円)

子育て期の保護者を対象とした家庭教育講座等を開催します。

P T A 研修事業 (174千円)

P T A 役員の研究集会等を行い、情報交換の機会を創出します。
(予算書193頁・生涯学習課)

脱炭素移行施策の主な取組

※ **NEW** は新規事業が含まれています。

脱炭素先行地域づくり事業	921,434千円	<p>地域脱炭素移行・再エネ推進脱炭素先行地域づくり事業補助金 (878,955千円) NEW 民間施設の再エネ・省エネ設備の整備費を補助します。 事務費等 (30,500千円) (予算書147頁・ゼロカーボン推進課) 城址公園街路灯LED化工事請負費 城址公園の街路灯15基をLED化します。 (予算書167頁・小田原城総合管理事務所)</p>
重点対策加速化事業	982,078千円	<p>地域脱炭素移行・再エネ推進重点対策加速化事業補助金 (93,000千円) 民間施設や家庭用の再エネ・省エネ設備の整備費を補助します。 事務費 (500千円) (予算書147頁・ゼロカーボン推進課) 公共施設整備 (888,578千円) NEW 公共施設の再エネ導入や省エネ改修等の整備、EV車の導入を行います。 (予算書各頁・各所管課)</p>
地球温暖化対策推進事業等	7,005千円	<p>地球温暖化対策推進事業費補助金 (2,650千円) 家庭用再エネ・省エネ機器導入経費を補助します。 再生可能エネルギー事業奨励金 (4,355千円) 認定発電設備等の導入に対する奨励金です。(予算書147頁・ゼロカーボン推進課)</p>
脱炭素に向けた普及啓発等	1,537千円	<p>普及啓発用パネル作成費等 (100千円) おだわらゼロカーボン推進会議負担金 (250千円) 事務費等 (1,187千円) (予算書147頁・ゼロカーボン推進課)</p>
その他取組 (一部抜粋)	247,625千円	<p>ゼロカーボン・デジタルタウン基本構想策定委託料等 (55,532千円) (予算書115頁・デジタルイノベーション課) 防犯灯ESCO事業委託料 (予算書125頁・地域安全課) 児童プラザ照明LED化工事請負費 (予算書137頁・子育て政策課) 上府中公園照明LED化工事請負費 (予算書179頁・みどり公園課)</p>

ピックアップ！ デジタル・トランスフォーメーション(DX) の主な取組

※ **NEW** は新規事業に位置づけています。

※ **テ** は令和4年度デジタル田園都市国家構想推進交付金事業によりスタートした事業です。

職員採用事業

就職情報サイト職員採用事務管理委託料 **NEW**

早期化する大学生等の就職活動に対応し、優秀な人材確保に努めます。
(予算書105頁・職員課)

ホームページ等管理運用事業 6,402千円



AIチャットボット運用保守委託料

市への様々なお問い合わせに、自動回答するサービスを提供します。

市民通報システム運用保守委託料 **テ**

市民通報アプリ「おだわら忍報」による安全安心な社会を目指します。
(予算書107頁・広報広聴室)

災害情報収集伝達体制整備事業 6,616千円



災害情報受伝達環境システム使用料 **テ**

避難情報等、市民が情報を入手しやすい環境を整備します。

河川氾濫予測災害感知システム使用料等 **テ**

河川等のカメラ類により、災害発生の危険性をお知らせします。
(予算書113頁・防災対策課)

ゼロカーボン・デジタルタウン創造事業 55,532千円

ゼロカーボン・デジタルタウン基本構想策定委託料等 (55,532千円)

モデルタウンの創造に向けて基本構想を策定します。
(予算書115頁・デジタルイノベーション課)

戸籍・住民基本台帳等管理事務 5,241千円

住民異動受付支援システム利用料等 (5,241千円) **テ**

住民異動届書の記入が原則不要になる「書かない窓口」を提供します。
(予算書119頁・戸籍住民課)

自治会活動活性化事業 14,695千円

タブレット端末通信費等 (14,695千円) **テ**

自治会の事務や防災活動における情報通信端末の活用を支援します。
(予算書125頁・地域政策課)

ピックアップ！ デジタル・トランスフォーメーション(DX) の主な取組

※ **NEW** は新規事業に位置づけています。

※ **デ** は令和4年度デジタル田園都市国家構想推進交付金事業によりスタートした事業です。

デジタル化によるまちづくり 推進事業

77,301千円



アドバイザー謝礼等 (850千円)

デジタル化に関して幅広くアドバイスを受け、事業へ反映していきます。

スマートシティ運用管理委託料等 (47,663千円)

先端的サービスにより市民の暮らしやすさの向上等を図ります。

キャッシュレス決済運用保守委託料等 (8,357千円)

公共施設窓口でキャッシュレス決済を順次利用できるようにします。

デジタルイノベーション協議会負担金 (800千円)

公民連携によりデジタルの力を活用したまちづくりを推進します。

デジタル関連企業集積施設整備補助金 (10,000千円) **NEW**

デジタル関連企業を集積したDXの推進拠点整備事業者を支援します。

(予算書115頁・デジタルイノベーション課)

Wi-Fi機器通信費等 (9,631千円) **デ**

公共施設でのWi-Fi整備により利便性向上を図ります。

(予算書各頁・各事業・各課)

観光PR事業

31,560千円



eスポーツコンテンツ運営委託料

全国規模の大会を開催し、世界へ向けた発信と幅広い誘客を目指します。

eスポーツ機器購入費等

高校でのeスポーツ部の創部支援等により、競技人口を増やします。

人流動向調査委託料

データ分析の結果を市内事業者のマーケティング等にも活用します。

デジタル観光PR動画制作委託料

デジタル技術を活用したPR動画を作成し、国内外へ情報発信します。

(予算書165頁・観光課)

まち歩き観光推進事業

デジタルスタンプラリー制作委託料

回遊性向上と滞在時間の延伸を図り、地域経済の活性化につなげます。

(予算書165頁・観光課)

ピックアップ！ デジタル・トランスフォーメーション(DX) の主な取組

※ **NEW** は新規事業に位置づけています。

※ **テ** は令和4年度デジタル田園都市国家構想推進交付金事業によりスタートした事業です。

史跡等管理活用事業 30,791千円 **石垣山一夜城誘客促進環境整備事業費** (30,791千円) **NEW**
観光アプリの拡張現実等を活用した魅力的なコンテンツを整備します。
(予算書167頁・小田原城総合管理事務所)

消防団運営事業 **消防団活動支援サービス導入事業費** **NEW**
消防団専用スマートフォン用アプリを導入し、活動の充実等を図ります。
(予算書181頁・小田原消防署消防課)

I C T活用教育推進事業 260,379千円 **I C T活用教育推進事業費** (260,379千円)
学習用端末を活用した学習のため、学校・家庭の教育環境を整備します。
(予算書185頁・教育指導課)

教育ネットワーク整備事業 **保護者連絡配信システム使用料**
学校と保護者の相互連絡が可能な保護者連絡配信システムを活用します。
(予算書185頁・教育指導課)

デジタル図書館事業 6,045千円 **電子書籍コンテンツ使用料等** (6,045千円)
インターネットを通じた電子書籍貸出サービスを行います。
(予算書199頁・図書館)

博物館構想推進事業 7,344千円 **デジタルミュージアム運用保守委託料等** (7,344千円) **テ**
資料のデジタル化とデジタルミュージアムの運用を推進します。
(予算書199頁・生涯学習課)

情報通信施設整備事業 **映像通信システム導入委託料** **NEW**
119番通報時の映像把握により、迅速な状況判断と対応を目指します。
(予算書377頁・広域消防事業特別会計：消防総務課)

令和4（2022）年度スタート

第6次小田原市総合計画「2030ロードマップ1.0」

～2年目の“伸びゆく”小田原の創造～

人、地域、時代をつなぐまちづくりの視点を大切にしながら、2050年の脱炭素社会の実現を見据え、次世代に責任を持てる持続可能なまちを築くため、2030年に目指す小田原の姿、将来都市像を次のとおり掲げています。

～将来都市像～

世界が憧れるまち “小田原”

ウィズコロナに対応していくとともに、ポストコロナを見据えて、これまでにまいてきた種を皆様と一緒に育て、小田原の魅力や強みを最大限に伸ばしていくことで、全ての市民が住み続けたいと感じる「世界が憧れるまち“小田原”」の実現に向け、市政を推進してまいります。

まちづくりの3目標と重点施策



1 生活の質の向上

2 地域経済の好循環

3 豊かな環境の継承

重点施策

- ① 医療・福祉
- ② 防災・減災
- ③ 教育・子育て
- ④ 地域経済
- ⑤ 歴史・文化
- ⑥ 環境・エネルギー
- ⑦ まちづくり

まちづくりの推進エンジン



※新規事業を中心に主な事業を抽出し、予算書掲載順に掲載しています。

※ **重点** は重点施策に、 **NEW** は新規事業に位置付けている事業です。

防災拠点整備事業 **重点** 186,294千円
 (本庁舎用UPS更新工事及び本庁舎電源確保工事請負費)
 (**NEW** マンホールトイレ整備工事請負費)

飲料水兼用耐震性貯水槽の緊急遮断弁の更新、災害時等における本庁舎のUPS更新及び必要な電力確保のための工事等を行います。また、大規模災害時に備え、被災者が快適な避難生活を送れるようにするためのマンホールトイレを順次整備していきます。
 (予算書113頁・防災対策課)

重層的支援体制整備事業 **重点** 38,610千円
 (**NEW** 参加支援委託料)

高齢、障がい、子どもや生活困窮といった属性や世代を問わずに相談を受け止め、複合化・複雑化した課題を抱える方の支援ニーズに応えるため、多機関協働の取組、地域福祉相談支援、参加支援等を一体的に進め、包括的な支援体制を整えます。
 (予算書129頁・福祉政策課)

障がい者相談支援事業 60,629千円
 (**NEW** 医療的ケア児等コーディネーター配置委託料)

障がい者が地域で孤立することなく生活ができるよう支援を行います。また、たん吸引等の医療的ケアが日常的に必要な子どもたちやその家族と関係機関をつなぐ「医療的ケア児コーディネーター」を配置し、個別ニーズに応じた新たな支援を行います。
 (予算書133頁・障がい福祉課)

障がい者福祉施設等運営支援事業 122,021千円
 (**NEW** 地域拠点事業所配置事業費助成金3,564千円)

障がい者の日中活動の場である地域活動支援センターの運営や、支援困難者を受け入れる体制を整える団体に対して運営費補助等を行います。また、医療的ケアが必要な障がい児者等が短期入所を継続して利用できる機会を確保します。
 (予算書135頁・障がい福祉課)

小児医療費助成事業 **重点** 529,169千円
 (**NEW** 所得制限廃止に伴う増分26,702千円)

中学校卒業までの医療費について、保険診療で支払う自己負担額（入院時の食事代などは除く）を助成します。これまで設定していた保護者の所得制限を10月から廃止することにより、子育て世帯の経済的な負担を軽減するとともに、小児の健全な育成を図ります。
 (予算書137頁・子育て政策課)

ファミリー・サポート・センター管理運営事業 **重点** 13,017千円
(**NEW** 利用料補助事業費3,912千円)

子育てと仕事の両立や負担感を軽減するため、児童の預かり等の援助を希望する依頼会員と援助を行う支援会員の相互援助活動等を行います。また、ひとり親家庭等が負担する利用料金への補助を行うことにより、安心して子育てができる環境を整備します。
(予算書137頁・子育て政策課)

公立保育所管理運営事業 326,578千円
(**NEW** 紙おむつ回収処分事業費3,054千円)

公立保育所の適正な管理運営を行うとともに、老朽化が進む園舎や遊具等の維持修繕を行います。また、保育所での使用済み紙おむつの持ち帰りをなくすことにより、保護者の負担と分別作業を行う保育士の業務負担を軽減し、衛生面での改善を図ります。
(予算書139頁・保育課)

健康増進計画推進事業 **重点** 13,297千円
(**NEW** 健康増進拠点基本構想策定支援委託料)

市民が自ら学び、必要に応じて専門家による健康づくりの支援を受けることに加え、テクノロジーを活用した体験型の健康づくりを実践する機会の提供など、新たな基幹型としての健康増進拠点の整備について基本構想を策定します。
(予算書145頁・健康づくり課)

乳幼児健康診査事業 **重点** 32,030千円
(**NEW** 新生児聴覚検査事業費3,124千円)
(**NEW** 乳幼児屈折検査事業費1,859千円)

乳幼児の発育・発達の確認、疾病や異常の早期発見及び保健指導を行うことで、乳幼児の健康の保持増進を図ります。また、新生児聴覚検査費用の一部助成や、3歳児健康診査における屈折検査を新たに導入することで、健康診査の充実を図ります。
(予算書145頁・健康づくり課)

消防団運営事業 6,434千円
(**NEW** 消防団活動支援サービス導入事業費)

消防団員が安全に活動できるよう被服等の更新・整備を進めるほか、持続可能な消防団体制を構築していきます。また、消防団専用スマートフォンアプリを導入し、報告事務をデジタル化することにより、消防団員の負担軽減と活動の充実強化を図ります。
(予算書181頁・小田原消防署消防課)

学校安全対策事業 18,079千円
(**NEW** 学校賠償責任保険料3,206千円)

小田原市学校災害見舞金支給要綱に基づいた見舞金の支給や、災害共済給付制度を利用した医療費等の給付を行います。また、補償対象外となっている物損事故等への補償を補う保険に新たに加入し、安心安全な学校運営を行います。
(予算書185頁・学校安全課)

学校給食事業 **重点** 809,557千円
(**NEW** 物価高騰分保護者負担軽減事業費57,072千円)

公会計による学校給食費の徴収管理、給食食材の発注等により、安定的に学校給食を提供します。また、物価高騰等の影響により学校給食材料費を増額しますが、給食費を支払う保護者の負担額が増えないよう支援します。
(予算書185頁・学校安全課)

教育研究所運営等事業 **重点** 21,919千円
(**NEW** S T E A M教育導入支援委託料)

教育に関する専門的・技術的事項の調査研究等を行う教育研究所の運営のほか、郷土小田原をフィールドに、児童生徒が身近な課題の解決のため、教科横断的な探究等を行い、より良い社会を実現する資質等を育むことを目的とした小田原版S T E A M教育を導入します。(予算書187頁・教育指導課)

小学校施設維持・管理事業 **重点** 510,233千円
(**NEW** 照明L E D化E S C O事業費)

教育環境の充実等を図るため、老朽化対策等に資する整備を計画的に行うとともに施設の維持・管理を行います。また、民間提案制度による照明L E D化E S C O事業(債務負担行為設定)を実施し、電気使用量等の削減を図り、脱炭素化の推進に取り組みます。(予算書187・191頁・学校安全課)

中学校施設維持・管理事業 **重点** 331,609千円
(**NEW** 照明L E D化E S C O事業費)

組織体制強化費 47,869千円
(**NEW** 広域消防発足10周年記念事業費)

広域消防の発足から10周年を記念し、今後も地域が安心安全であり続けるために、広域消防の効果を広く広報してまいります。また、映像通報システムの新規導入により、119番通報時の映像把握が可能となり、より迅速に適切な対応を目指します。(予算書377頁・広域消防事業特別会計・消防総務課)

消防施設管理費 707,524千円
(**NEW** 映像通信システム導入委託料)

新病院建設事業 **重点** 1,293,730千円
(病院事業会計：実施設計等)

令和8(2026)年春の新病院開院を目指し、令和4(2022)年度に引き続き、実施設計業務、埋蔵文化財発掘調査、開院支援業務(医療機器、運営、システム等)のほか、井水処理施設の整備などを進めます。
(予算書497頁・病院事業会計：病院再整備課)

小児医療費助成の所得制限廃止

26,702千円



令和5年度の取組概要

- 中学校卒業までの医療費助成に係る所得制限を廃止し、子育て世帯の経済的な負担を軽減します。
- 令和5年10月診療分から実施予定で、対象者は約2,700人増えて、約18,900人になる見込みです。

(予算書137頁・子育て政策課)

新生児聴覚検査事業費

3,124千円



令和5年度の取組概要

- 聴覚障がいの早期発見、早期治療のため、新生児聴覚検査に必要な費用の一部を助成します。
- 令和5年4月1日以降に出生した本市に住民票を有する生後3か月未満の乳児が対象です。

(予算書145頁・健康づくり課)

乳幼児屈折検査事業費

1,859千円



写真提供：アールイーメディカル株式会社

令和5年度の取組概要

- 弱視の見逃しを防止するため、新たに屈折異常と斜視のスクリーニング検査を導入します。
- 3歳児健診時において、これまでのアンケート調査に加え、機器を用いた「屈折検査」を実施します。

(予算書145頁・健康づくり課)

物価高騰分保護者負担軽減事業費

57,072千円



令和5年度の取組概要

- 物価高騰等の影響により学校給食材料費を増額しますが、給食費を支払う保護者の負担額が増えないよう支援します。

STEAM教育導入支援委託料



生徒が小田原城をガイドする様子

令和5年度の実施概要

- 郷土小田原をフィールドに、教科横断的な探究等を行う小田原版STEAM教育を導入します。
- モデル校において、教員への研修や授業導入支援を行います。

照明LED化ESCO事業費



令和5年度の取組概要

- 民間提案制度を活用し、小中学校の照明LED化ESCO事業を実施します。
- 電気使用量の削減とランプ交換等の維持管理費用を削減するとともに、脱炭素化を推進していきます。



※新規事業を中心に主な事業を抽出し、予算書掲載順に掲載しています。

※ **重点** は重点施策に、**NEW** は新規事業に位置付けている事業です。

市民文化活動支援事業 **重点** 2,117千円
 (**NEW** 小田原市民文化アワード
 実行委員会負担金1,000千円)

市民の美術作品を公募した展覧会を開催することにより市民に作品発表の場と作品鑑賞の機会を提供する市美術展覧会を開催します。また、小田原市民文化アワードを創設し、市民の文化活動を支援し、文化によるまちづくりを推進します。
 (予算書113頁・文化政策課)

**農業の多様な担い手
 育成支援事業** 20,109千円
 (**NEW** 農業研修受入協力金1,500千円)

青年の就農や定年帰農等を交付金や奨励金により支援するとともに、栽培技術等を目的とした農業研修を実施するための農業研修受入協力金により、農業の新たな担い手となる新規就農者を確保するなど、就農しやすい環境づくりを推進します。
 (予算書155頁・農政課)

農業生物被害対策事業 18,894千円
 (**NEW** スクミリングガイ駆除剤
 購入費補助金600千円)

鳥獣被害対策への支援を行うほか、狩猟免許取得経費の一部を補助します。また、スクミリングガイの防除を農業者組織や福祉事業者に委託するほか、農業者へ駆除剤購入費の一部を補助し、被害軽減に向けた取組を促進します。
 (予算書157頁・農政課)

農産物産地化事業 **重点** 4,756千円
 (**NEW** かなこまち産地化事業費546千円)

梅、茶、湘南ゴールド、オリーブの各生産振興団体への負担金等や、畜産会への補助金、環境保全型農業に取り組む農業者団体への交付金により、農産物の産地化を支援します。また、イチゴ新品種「かなこまち」の新たな産地化に向けた支援を行います。
 (予算書157頁・農政課)

地域産木材利用拡大事業 **重点** 33,835千円
 (**NEW** 民間建築物小田原産木材利用
 促進事業費補助金4,000千円)

公共建築物及び民間建築物への地域産木材の利用を促進するため、小田原産木材を利用した建築、木質化など木材を効果的に活用する取組を支援することにより、小田原産木材の利用拡大、木の良さのPR及び市民の木材利用に関する意識向上を図ります。
 (予算書159頁・農政課)

新しい働き方拠点運営事業 **重点** 32,000千円
(拠点運営委託料)

業務委託により「ワーク・プレイス・マーケット」を運営し、人と情報が集うコミュニティを形成することで、小田原への新しい人の流れを作り、ビジネスマッチングやオープンイノベーションを創出し、地域経済の活性化、関係人口の増加を図ります。
(予算書163頁・産業政策課)

中小企業融資等支援事業 435,400千円
(緊急経済対策信用保証料補助金20,000千円)
(緊急経済対策特別利子補給金60,000千円)
(緊急経済対策融資預託金100,000千円)

信用力、担保力等が弱い中小企業者の負担を軽減し、融資制度の利用と企業の健全な発展を促すとともに、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小企業者を支援します。
(予算書163頁・産業政策課)

**各種展示会・見本市出展
補助事業（販路開拓事業）** **重点** 14,429千円
(海外展開マーケティング事業委託料)

販路を開拓する展示会や見本市への出展を支援するほか、海外展開を視野に入れる事業者と連携し、情報発信と販路開拓をアメリカ・シリコンバレー等を行うことにより小田原ファンの誕生とインバウンドの獲得を目指します。
(予算書163頁・産業政策課)

**美食のまち小田原
推進事業** **重点** 39,366千円
(（仮称）美食のまち小田原推進協議会負担金37,500千円)

食材や食文化など、豊かな地域資源を最大限活用し、「美食のまち小田原」のイメージを市内外に発信することで観光誘客を図り、商業者のみならず、農林水産業等民間事業者などと連携し、小田原の食のブランド力を高めながら、プロモーションなどを行います。
(予算書165頁・観光課)

観光PR事業 33,108千円
(eスポーツコンテンツ運営委託料)

まち歩き観光推進事業 **重点** 6,325千円
(**NEW** デジタルスタンプラリー制作委託料)

若年層を中心に人気のあるeスポーツコンテンツを活用し、新たなデジタルと融合した観光誘客のコンテンツ運営を行います。また、来訪者のさらなる回遊性の向上と滞在時間の延伸を図るため、新たにデジタルスタンプラリーを実施し、地域経済の活性化につなげます。
(予算書165頁・観光課)

史跡等管理活用事業 52,480千円
(**NEW** 石垣山一夜城誘客促進
環境整備事業費30,791千円)

石垣山一夜城や総構等の除草や樹木管理のほか、トイレなどの便益施設の維持管理を行うとともに、石垣山一夜城が持っている魅力的なコンテンツを活かした整備を行うことにより、石垣山一夜城などへの観光誘客を図ります。
(予算書167頁・小田原城総合管理事務所)

小田原市民文化アワード実行委員会負担金

1,000千円



令和5年度の取組概要

- 市民の文化活動を支援し、文化によるまちづくりを推進するため、小田原市民文化アワードを創設します。
- 実施した活動をアクション奨励部門、これから新たに実施する活動をチャレンジ応援部門として表彰を行います。

(予算書113頁・文化政策課)



令和5年度の取組概要

- 民間建築物小田原産木材利用促進事業費補助金を創設し、民間建築物への地域産木材の利用を促進します。
- 小田原産木材を利用する市内の民間建築物の所有者等に対し、対象経費の2分の1（上限2,000千円）を補助します。

（予算書159頁・農政課）

海外展開マーケティング事業委託料



令和5年度の取組概要

- 海外展開を視野に入れる事業者と連携し、情報発信と販路開拓を海外で行うことにより小田原ファンの誕生とインバウンドの獲得をするため、アメリカ・シリコンバレーでポップアップストア（期間限定のショップ）を開設します。

(仮称)美食のまち小田原推進協議会負担金

37,500千円



令和5年度の取組概要

- 商業者、農林水産業等民間事業者などと連携し、「美食のまち小田原」のイメージを市内外に発信することで、小田原の食のブランド力を高め、更なる観光誘客へつながるようプロモーションなどを行います。

石垣山一夜城誘客促進環境整備事業費

30,791千円



令和5年度の取組概要

- 石垣山一夜城が持っている魅力的なコンテンツを生かした整備を行い、石垣山一夜城などへの観光誘客を図ります。
- 観光アプリ「小田原さんぽ」を活用し、AR技術を用いて小田原合戦のイメージ等を視覚的に体験できるように整備します。

(予算書167頁・小田原城総合管理事務所)



※新規事業を中心に主な事業を抽出し、予算書掲載順に掲載しています。

※ **重点** は重点施策に、 **NEW** は新規事業に位置付けている事業です。

**エリアブランディング
構想策定事業** **重点** **NEW**
(エリアブランディング基礎調査等委託料) 11,000千円

地域特性を生かしたまちづくりに向け、主に早川周辺エリアで活動する関係団体と共に、当該エリアの現状を把握するため、通年における観光客の動向や交通手段等の基礎調査をはじめ、機能等のニーズ調査を行い、公民連携による魅力あるまちづくりにつなげます。(予算書111頁・未来創造・若者課)

市民会館跡地等活用事業 **重点**
(**NEW** 市民会館跡地等整備
基本計画策定・基本設計事業費) 19,800千円

市民会館跡地等活用計画に基づき、地域住民や事業者などを対象にワークショップ等を開催しながら合意形成を図り、跡地の整備・活用方針の具体化に向けた基本構想及び基本計画等を2か年に渡り策定(継続費設定)していきます。(予算書111頁・未来創造・若者課)

**ゼロカーボン・デジタルタウン
創造事業** **重点**
(ゼロカーボン・デジタルタウン基本構想策定委託料) 55,532千円

「2050年脱炭素社会実現」に向けた取組を大きく加速させるため、2030年を目標に「ゼロカーボン」と「豊かな暮らし」との両立を最先端のデジタル技術によって実現する新しいモデルタウンを創造します。(予算書115頁・デジタルイノベーション課)

犬・猫飼い方マナー啓発事業
(ドッグラン会場設営・運営等委託料) 21,603千円

犬の飼い方マナー向上を図るとともに、ドッグランに関する市民の潜在的なニーズを探るため、令和4年度に試行的に開設したドッグランを、開設回数や開設場所を増やして実施し、市民の利便性向上を図ります。(予算書147頁・環境保護課)

**分散型エネルギーシステム
先行モデル構築事業** **重点**
(**NEW** 脱炭素先行地域づくり事業費909,455千円) 909,976千円

2050年の脱炭素社会の実現に向けて、その基盤となる仕組みを作るため、公民連携により再生可能エネルギーの導入促進に資する地域マイクログリッド事業や産業用蓄電池を活用したエネルギーマネジメント事業など、公民連携によるモデル事業を構築します。(予算書147頁・ゼロカーボン推進課)

都市空間デザイン事業 **重点** 20,770千円
 (**NEW** エリアマネジメント組織等構築支援事業費)
 (アーバンデザインセンター小田原負担金)

「アーバンデザインセンター小田原」による、まちの魅力の調査・研究、情報発信や、三の丸地区周辺のエリアマネジメント組織の構築とエリアマネジメント構想策定に向けた業務委託（継続費設定）を行い、公・民・学の連携による新たなまちづくりを進めます。
 (予算書175頁・都市政策課)

市街地再開発事業 **重点** 634,565千円
 (小田原駅西口地区事業化検討支援委託料)

優良建築物等整備事業を進めている城山一丁目及び栄町二丁目地区に加え、栄町二丁目中央地区の事業費の一部を補助します。また、小田原駅西口地区の広場機能の拡充と隣接する市街地再開発との一体的な整備に向けた基本構想を策定します。
 (予算書175頁・都市計画課)

空家等対策事業 **重点** 2,194千円
 (**NEW** 空家等無料診断委託料)

「小田原市空家等対策計画」に基づき、関係団体との連携のもと、実効性のある空家等対策を総合的に推進します。また、関係団体との連携強化によるワンストップ相談窓口の体制強化を図り相談者のニーズに対応します。
 (予算書177頁・都市政策課)

魅力ある街区公園・街路樹再整備事業 **重点** 21,500千円
 (街区公園再整備計画策定委託料)

遊具の老朽化等により十分に利用されていない街区公園を対象に、誰もが利用したくなるような魅力ある公園とする再整備計画を策定します。また、安全な道路空間の形成と良好な都市景観の維持のため、植替え等による街路樹の再整備を実施します。
 (予算書179頁・みどり公園課)

スポーツ施設あり方検討事業 **重点** **NEW** 13,127千円
 ((仮称) スポーツ施設整備基本計画策定支援委託料)

スポーツ施設の経年による老朽化や大雨による冠水被害といった課題があるとともに、スポーツを取り巻く環境や市民ニーズが変化してきていることから、既存スポーツ施設や新たなスポーツ施設のあり方を2か年の継続費を設定して検討していきます。
 (予算書203頁・スポーツ課)

上下水道事業
 (水道事業会計：高田浄水場再整備事業)
 (下水道事業会計：下水道管路包括的維持管理業務281,287千円)

高田浄水場再整備事業をはじめとする施設や管路の耐震化対策のほか、公民連携手法による下水道管路の効率的な維持管理等により、災害対策の強化と効率的な経営を推進します。
 (予算書449・531頁・経営総務課)

エリアブランディング基礎調査等委託料



写真提供：神奈川県西部漁港事務所

令和5年度の取組概要

- 地域特性を生かしたまちづくりに向け、早川エリア周辺を対象に、通年における観光客の動向や交通手段等の基礎調査をはじめ、機能等のニーズ調査を実施し、公民連携による魅力あるまちづくりにつなげます。

(予算書111頁・未来創造・若者課)

ゼロカーボン・デジタルタウン基本構想策定委託料



令和5年度の取組概要

- ・ 2030年を目標に「ゼロカーボン」と「豊かな暮らし」との両立を最先端のデジタル技術によって実現する新しい街「ゼロカーボン・デジタルタウン」を創造するため、令和4年度の調査・検討結果をもとに、基本構想を策定します。



令和5年度の実施概要

- 地域脱炭素移行・再エネ推進脱炭素先行地域づくり事業補助金を創設し、先行地域内における太陽光発電設備、蓄電池、電気自動車、高効率換気空調、高効率照明といった再エネ・省エネ設備の導入を促進します。

(予算書147頁・ゼロカーボン推進課)



令和5年度の取組概要

- ・ 「アーバンデザインセンター小田原」の運営支援により、公・民・学の連携による新たなまちづくりを進めていきます。
- ・ 三の丸地区周辺エリアのマネジメント組織を構築し、エリアマネジメント構想の策定をします。

街区公園再整備計画策定委託料



令和5年度の取組概要

- 誰もが利用したくなる魅力ある街区公園の再整備に取り組みます。
- 令和4年度の1公園目に続き、地域の皆さまの意見を聞きながら、2公園目の再整備計画を策定します。

(予算書179頁・みどり公園課)



※新規事業を中心に主な事業を抽出し、予算書掲載順に掲載しています。

※ **重点** は重点施策に、 **NEW** は新規事業に位置付けている事業です。

職員採用事業

4,733千円

(**NEW** 就職情報サイト
職員採用事務管理委託料)

民間企業をはじめ、早期化する大学生等の就職活動に対応し、優秀な人材を確保するための体制を整えます。また、新採用職員を雇用するにあたって、労働安全衛生規則に基づいた健康診断を行います。

(予算書105頁・職員課)

職員研修事業

11,536千円

(**NEW** 大学院修学助成費771千円)

職員の能力開発やキャリア開発に必要な各種研修・講演等を行います。また、関東学院大学に開設される大学院法学研究科地域創生専攻の修学を助成し、本市の政策課題の解決に資する、専門性の高い職員を育成します。

(予算書105頁・職員課)

市有建築物長期保全事業

622,249千円

(公共施設包括管理業務委託事業)

公共施設の管理水準の向上や、維持修繕工事の優先順位付けに用いる施設データの効率的な収集などのために、建物の維持管理に係る業務を包括的に委託した施設管理業務(債務負担行為設定)を開始します。

(予算書109頁・資産経営課)

ふるさと応援寄附金事業

858,435千円

都市セールスや地域経済振興、財源確保などを図るため、ふるさと応援寄附金(ふるさと納税)に係る返礼品の調達やポータルサイトを活用したPR、寄附金の採納などを行います。また、寄附募集支援サービスを活用し、企業版ふるさと応援寄附金募集に取り組みます。(予算書111頁・企画政策課)

大学院修学助成費

771千円



写真提供：関東学院大学

令和5年度の取組概要

- 関東学院大学に開設される大学院法学研究科地域創生専攻の修学費を助成し、本市の政策課題の解決に資する、専門性の高い職員を育成します。

(予算書105頁・職員課)



※新規事業を中心に主な事業を抽出し、予算書掲載順に掲載しています。

※ **重点** は重点施策に、 **NEW** は新規事業に位置付けている事業です。

イノベーション推進事業 19,062千円

おだわらいノベーションラボの運営と民間提案制度を運用することにより、市場原理の中で培ってきた独自のノウハウや各種資源を有する民間事業者などとの連携によるイノベーションを推進します。

(予算書111頁・未来創造・若者課)

若者未来創造事業 **NEW** 2,436千円
 (おだわら若者応援
 コンペティション開催事業費1,386千円)
 (おだわらMIRAIアワード
 開催事業費1,013千円)

若者や女性の視点やアイデアが生かされる環境を整備するとともに、その強みや活力を発揮し、活躍できる場を提供することで、新たなまちづくりにつなげていきます。新たなコンペティションやアワードの実施により、若者活躍の取組を推進します。

(予算書111頁・未来創造・若者課)

分散型エネルギーシステム 909,976千円
先行モデル構築事業 (再掲) **重点**
 (**NEW** 脱炭素先行地域づくり事業費909,455千円)

2050年の脱炭素社会の実現に向けて、その基盤となる仕組みを作るため、再生可能エネルギーの導入促進に資する地域マイクログリッド事業や産業用蓄電池を活用したエネルギーマネジメント事業など、公民連携によるモデル事業を構築します。

(予算書147頁・ゼロカーボン推進課)

小学校施設維持・管理事業 **重点** 510,233千円
 (**NEW** 照明LED化ESCO事業費)
中学校施設維持・管理事業 **重点** 331,609千円
 (**NEW** 照明LED化ESCO事業費)
 (いずれも再掲)

教育環境の充実等を図るため、老朽化対策等に資する整備を計画的に行うとともに施設の維持・管理を行います。また、民間提案制度による照明LED化ESCO事業(債務負担行為設定)を実施し、電気使用量等の削減を図り、脱炭素化の推進に取り組みます。

(予算書187・191頁・学校安全課)

おだわら若者応援コンペティション開催事業費

1,386千円



令和5年度の取組概要

- 本市の未来を創造する若者（高校生以上、40歳未満）を対象に、まちづくりに寄与するアイデアを募ります。
- 採択されたアイデアには、補助金を交付し、実現を支援します。

(予算書111頁・未来創造・若者課)

おだわらMIRAIアワード開催事業費

1,013千円



令和5年度 of 取組概要

- 若者活躍の取組を推進するため、「おだわらMIRAIアワード」を創設します。
- 本市のまちづくりに資する優れた取組や活動などを行った若者を表彰します。

(予算書111頁・未来創造・若者課)

まちづくりの推進エンジン デジタルまちづくり



※新規事業を中心に主な事業を抽出し、予算書掲載順に掲載しています。

※ **重点** は重点施策に、 **NEW** は新規事業に位置付けている事業です。

ゼロカーボン・デジタルタウン 創造事業 **重点** (再掲) 55,532千円
(ゼロカーボン・デジタルタウン基本構想策定委託料)

「2050年脱炭素社会実現」に向けた取組を大きく加速させるため、2030年を目標に「ゼロカーボン」と「豊かな暮らし」との両立を最先端のデジタル技術によって実現する新しいモデルタウンを創造します。
(予算書115頁・デジタルイノベーション課)

デジタル化によるまちづくり 推進事業 67,669千円
(**NEW** デジタル関連企業集積施設整備誘致補助金10,000千円)
(データ連携基盤運用保守委託料)

地域、行政の情報化及びデジタル化の総合的、企画、調整、推進を行います。また、デジタル関連企業を集積したDXの推進拠点整備事業者を支援することにより、関連産業の高度化、活性化を促進し、市民の利便性の向上や地域経済の活性化を図ります。
(予算書115頁・デジタルイノベーション課)

消防団運営事業 (再掲) 6,434千円
(**NEW** 消防団活動支援サービス導入事業費)

消防団員が安全に活動できるよう被服等の更新・整備を進めるほか、持続可能な消防団体制を構築していきます。また、消防団専用スマートフォンアプリを導入し、報告事務をデジタル化することにより、消防団員の負担軽減と活動の充実強化を図ります。
(予算書181頁・小田原消防署消防課)

デジタル図書館事業 6,045千円
(電子書籍サービス事業費)

インターネットを通じた電子書籍貸出サービスを導入し、時間や空間の制約を受けずに読書機会が得られる新たな図書館サービスを提供します。
(予算書199頁・図書館)

博物館構想推進事業 7,344千円
(デジタルミュージアム運用保守委託料)

博物館基本構想に基づき、博物館基本計画の策定に向けた用地等の検討を進めるほか、資料のデジタル化及びデジタルミュージアムの構築・公開を推進します。また、博物館構想の周知のため市民向けの講演会及び地域資源を活用したアウトリーチ活動等を行います。
(予算書199頁・生涯学習課)

デジタル関連企業集積施設整備誘致補助金

10,000千円



令和5年度の取組概要

- 小田原市のデジタル化を進めるため、デジタル関連企業を集積したDXの推進拠点整備を行う事業者を支援します。
- デジタル関連産業の高度化・活性化を促進し、市民の利便性の向上や地域経済の活性化を図ります。

(予算書115頁・デジタルイノベーション課)

<基礎資料> 一般会計予算

(1) 歳入 財源別内訳比較表

区 分	令和5(2023)年度		令和4(2022)年度		比 較	
	当初予算額(千円)	構成比(%)	当初予算額(千円)	構成比(%)	増減額(千円)	伸率(%)
市 税	32,461,000	43.40	31,901,000	44.93	560,000	1.76
うち個人市民税	11,865,666	15.86	11,335,862	15.97	529,804	4.67
うち法人市民税	1,612,121	2.16	1,632,142	2.30	△ 20,021	△ 1.23
うち固定資産税	15,235,542	20.37	15,267,866	21.50	△ 32,324	△ 0.21
うち市たばこ税	1,360,963	1.82	1,284,952	1.81	76,011	5.92
うち都市計画税	1,895,654	2.53	1,901,630	2.68	△ 5,976	△ 0.31
地方消費税交付金	4,400,000	5.88	4,400,000	6.20	—	—
地方交付税	2,800,000	3.74	1,600,000	2.25	1,200,000	75.00
国庫支出金	15,257,070	20.40	13,044,583	18.37	2,212,487	16.96
県支出金	5,217,915	6.98	5,118,138	7.21	99,777	1.95
寄 附 金	1,511,605	2.02	1,301,006	1.83	210,599	16.19
繰 入 金	2,601,480	3.48	2,589,517	3.65	11,963	0.46
うち財政調整基金繰入金	2,500,000	3.34	2,500,000	3.52	—	—
繰 越 金	300,000	0.40	300,000	0.42	—	—
競輪事業収入	150,000	0.20	100,000	0.14	50,000	50.00
市 債	4,003,800	5.35	4,765,500	6.71	△ 761,700	△ 15.98
うち臨時財政対策債	700,000	0.94	1,900,000	2.68	△ 1,200,000	△ 63.16
そ の 他	6,097,130	8.15	5,880,256	8.29	216,874	3.69
合 計	74,800,000	100.00	71,000,000	100.00	3,800,000	5.35

<基礎資料> 一般会計予算

(2) 歳入の内訳

<自主財源>

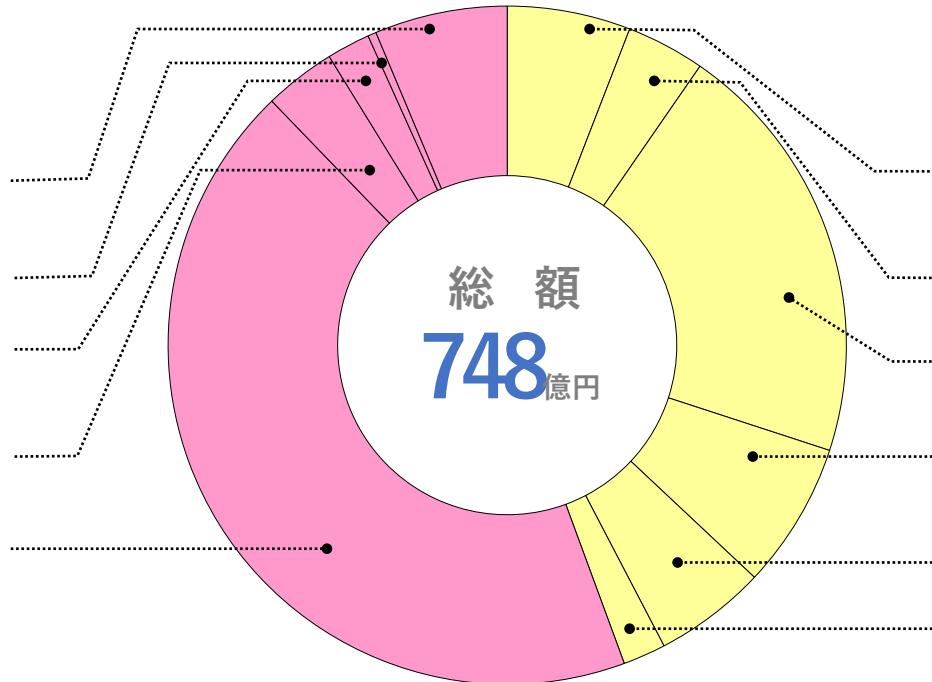
計 **415億9千万円** (55.61%)

- その他の自主財源 **47億3千万円** (6.33%)
- 繰越金 **3億円** (0.40%)
- 使用料及び手数料 **15億4千万円** (2.07%)
- 諸収入 **25億6千万円** (3.42%)
- 市税 **324億6千万円** (43.40%)

<依存財源>

計 **332億1千万円** (44.39%)

- 地方消費税交付金 **44億円** (5.88%)
- 地方交付税 **28億円** (3.74%)
- 国庫支出金 **152億6千万円** (20.40%)
- 県支出金 **52億2千万円** (6.97%)
- 市債 **40億円** (5.35%)
- その他の依存財源 **15億3千万円** (2.04%)



<基礎資料> 一般会計予算

(3) 歳出～性質別予算～

区 分	令和5(2023)年度		令和4(2022)年度		比 較	
	当初予算額(千円)	構成比(%)	当初予算額(千円)	構成比(%)	増減額(千円)	伸率(%)
義務的経費	36,970,233	49.43	37,211,448	52.41	△ 241,215	△ 0.65
人件費	11,292,214	15.10	11,718,817	16.51	△ 426,603	△ 3.64
扶助費	20,395,822	27.27	20,450,075	28.80	△ 54,253	△ 0.27
公債費	5,282,197	7.06	5,042,556	7.10	239,641	4.75
うち元金償還金	5,050,961	6.75	4,752,639	6.69	298,322	6.28
投資的経費	6,905,484	9.23	4,894,618	6.89	2,010,866	41.08
補助事業	4,246,942	5.68	2,005,232	2.82	2,241,710	111.79
単独事業	2,658,542	3.55	2,889,386	4.07	△ 230,844	△ 7.99
繰出金	9,617,161	12.86	9,497,068	13.38	120,093	1.26
物件費	14,198,476	18.98	12,422,181	17.49	1,776,295	14.30
補助費等	5,506,710	7.36	5,404,248	7.62	102,462	1.90
その他の経費	1,601,936	2.14	1,570,437	2.21	31,499	2.01
合 計	74,800,000	100.00	71,000,000	100.00	3,800,000	5.35

<基礎資料> 一般会計予算

(4) 性質別予算の内訳

<投資的経費>

計 **69億円** (9.23%)

補助事業
42億5千万円 (5.68%)
単独事業
26億6千万円 (3.55%)

<繰出金>

96億2千万円 (12.86%)

<その他の経費>

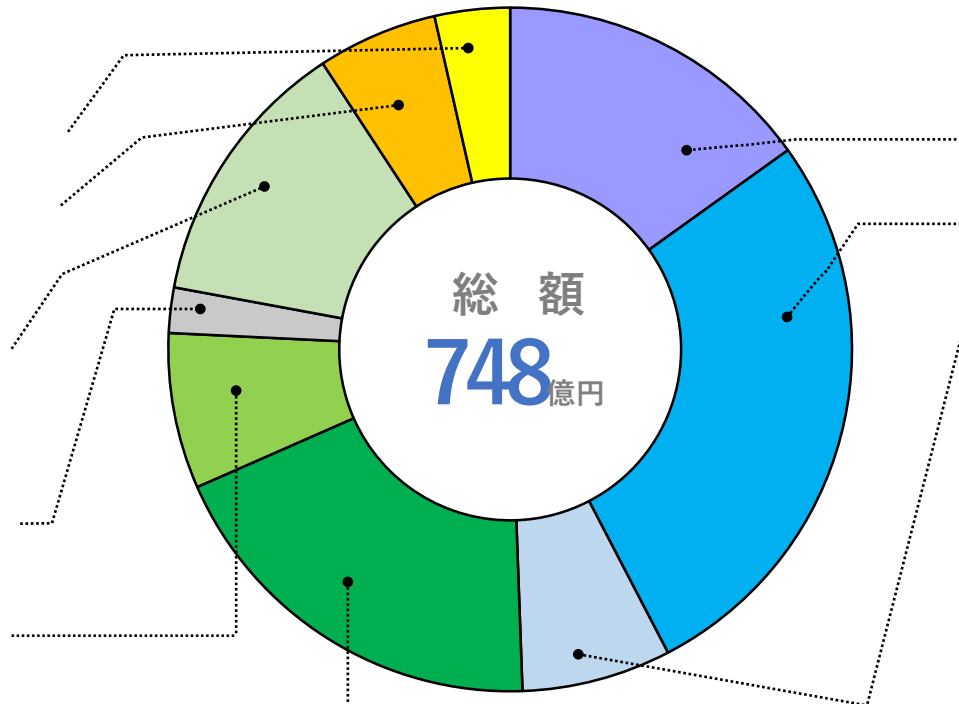
16億円 (2.14%)

<補助費等>

55億1千万円 (7.36%)

<物件費>

142億円 (18.98%)



<義務的経費>

計 **369億7千万円** (49.43%)

人件費
112億9千万円 (15.10%)
扶助費
204億円 (27.27%)
公債費
52億8千万円 (7.06%)

<基礎資料> 一般会計予算

(5) 歳出～目的別予算～

区 分	令和5(2023)年度		令和4(2022)年度		比 較	
	当初予算額(千円)	構成比(%)	当初予算額(千円)	構成比(%)	増減額(千円)	伸率(%)
議 会 費	443,950	0.59	445,850	0.63	△ 1,900	△ 0.43
総 務 費	9,287,835	12.42	8,154,239	11.48	1,133,596	13.90
民 生 費	31,113,701	41.60	30,685,444	43.22	428,257	1.40
衛 生 費	8,532,386	11.41	7,298,200	10.28	1,234,186	16.91
労 働 費	147,225	0.20	146,177	0.21	1,048	0.72
農林水産業費	1,006,154	1.34	1,099,999	1.55	△ 93,845	△ 8.53
商 工 費	1,598,753	2.14	1,632,687	2.30	△ 33,934	△ 2.08
土 木 費	6,944,106	9.28	6,429,512	9.06	514,594	8.00
消 防 費	2,704,121	3.61	2,598,398	3.66	105,723	4.07
教 育 費	7,709,572	10.31	7,436,938	10.47	272,634	3.67
公 債 費	5,282,197	7.06	5,042,556	7.10	239,641	4.75
予 備 費	30,000	0.04	30,000	0.04	—	—
合 計	74,800,000	100.00	71,000,000	100.00	3,800,000	5.35

<基礎資料> 一般会計予算

(6) 目的別予算の内訳

<その他（議会費・労働費・予備費）>
6億2千万円（0.83%）

<農林水産業費>
10億1千万円（1.34%）

<商工費>
16億円（2.14%）

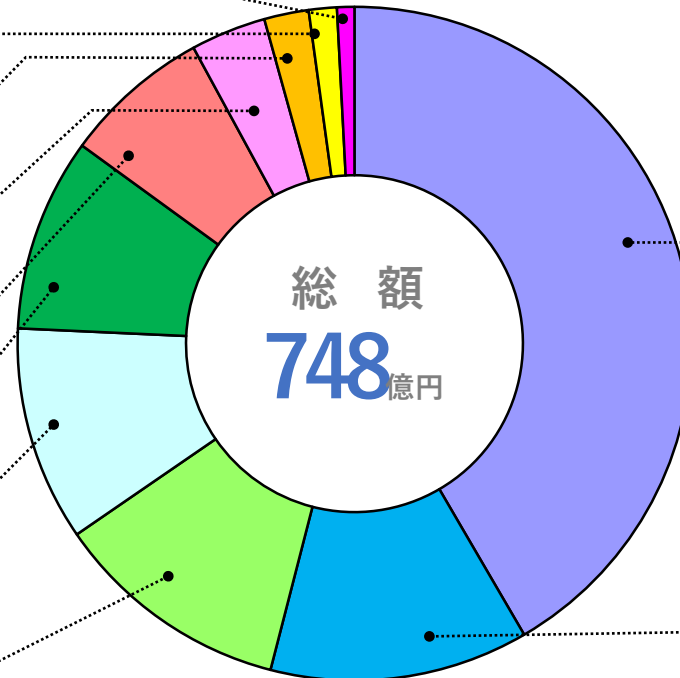
<消防費>
27億円（3.61%）

<公債費>
52億8千万円（7.06%）

<土木費>
69億4千万円（9.28%）

<教育費>
77億1千万円（10.31%）

<衛生費>
85億3千万円（11.41%）



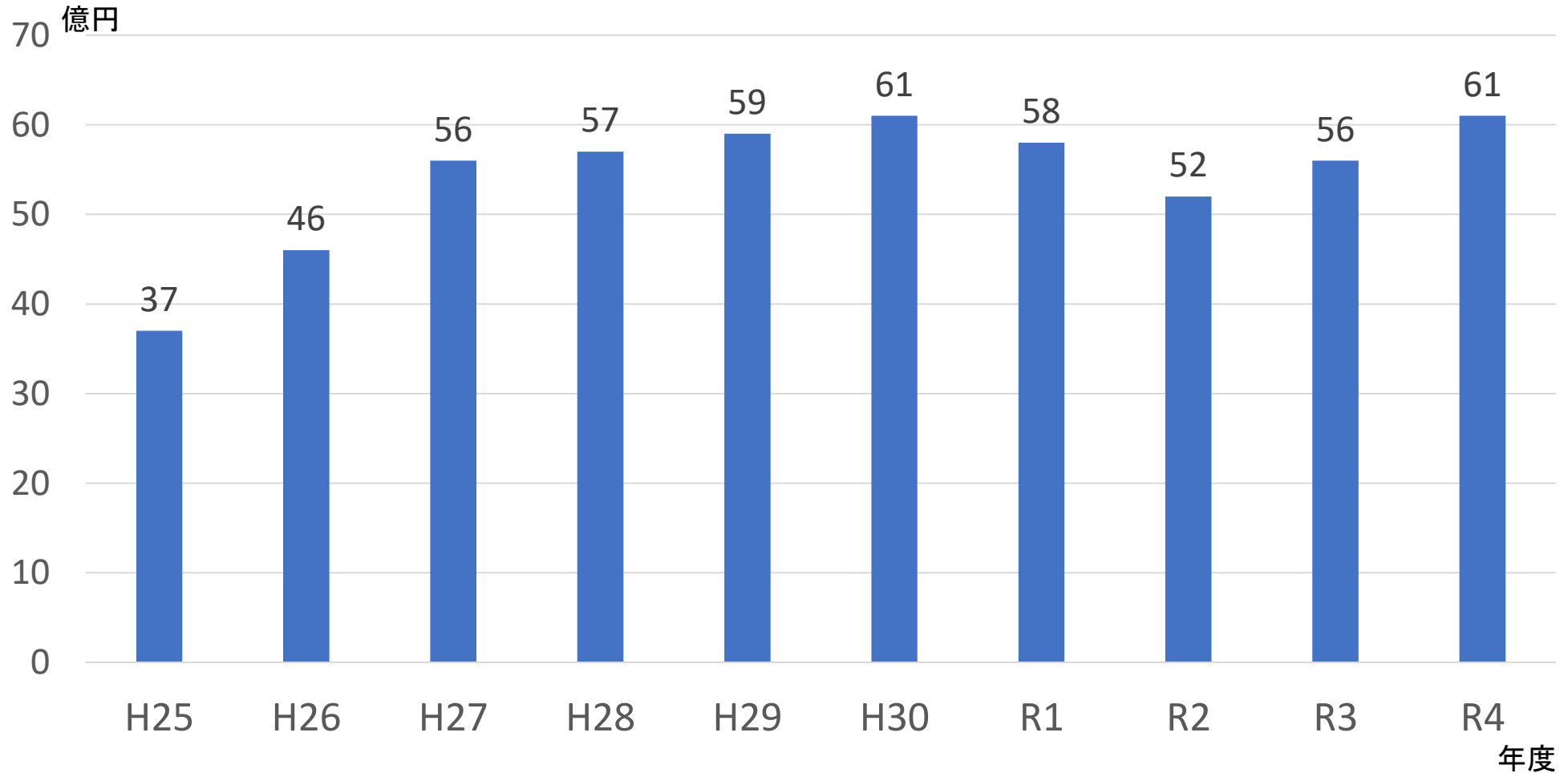
<民生費>
311億1千万円（41.60%）

<総務費>
92億9千万円（12.42%）

<基礎資料> 特別会計・企業会計予算

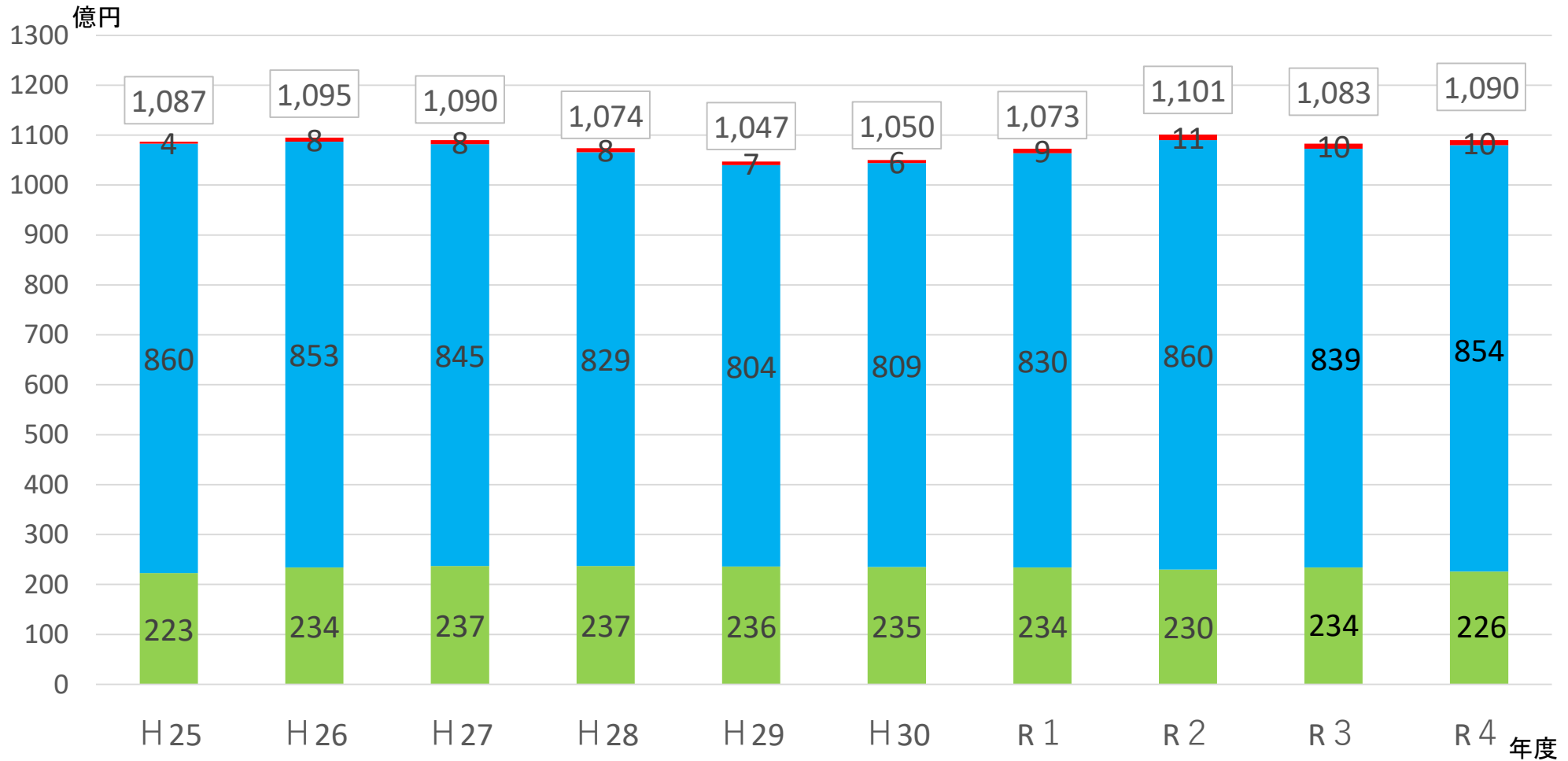
会 計 名	令和5(2023)年度	令和4(2022)年度	比 較		
	当初予算額(千円)	当初予算額(千円)	増減額(千円)	伸率(%)	
特別会計	競輪事業特別会計	31,000,000	18,662,000	12,338,000	66.11
	天守閣事業特別会計	134,000	120,000	14,000	11.67
	国民健康保険事業特別会計	20,550,000	20,139,000	411,000	2.04
	国民健康保険診療施設事業特別会計	31,000	32,000	△ 1,000	△ 3.13
	公設地方卸売市場事業特別会計	182,000	172,000	10,000	5.81
	介護保険事業特別会計	17,543,000	17,281,000	262,000	1.52
	後期高齢者医療事業特別会計	5,183,000	4,958,000	225,000	4.54
	公共用地先行取得事業特別会計	774	772	2	0.26
	広域消防事業特別会計	4,771,000	4,512,000	259,000	5.74
	地下街事業特別会計	784,000	568,000	216,000	38.03
	計	80,178,774	66,444,772	13,734,002	20.67
企業会計	水道事業会計	5,386,294	5,524,585	△ 138,291	△ 2.50
	病院事業会計	16,802,422	15,816,171	986,251	6.24
	下水道事業会計	12,135,596	12,117,387	18,209	0.15
	計	34,324,312	33,458,143	866,169	2.59

<基礎資料> 財政調整基金残高の推移



※ R 4 は決算見込額です。

<基礎資料> 市債残高の推移



※ R 4 は決算見込額です。

※臨時財政対策債とは、地方交付税の代替財源として、発行が認められている地方債です。

 小田原市